

教育委員会定例会（平成25年4月）会議録

1 日 時	平成25年4月2日（火） 14:30～15:30
2 場 所	市民文化センター別館4階 大会議室
3 出 席 者	委 員 長 伊藤 嘉秀 委 員 宮内 文久 長野 美和子 三木 由紀子 教 育 長 阿部 義澄 事務局長 藤田 佳之 総括次長 木村 和則 次 長 横井 敏行 坂本 睦美 課 長 加藤 京子 横井 邦明 渡辺 環 伊藤 繁次郎
4 教育長の一般報告	教育長の報告 3月分行事報告及び4月分行事予定について その他
5 記録者氏名	社会教育課 岡部 文仁
	<いじめ、不登校等生徒指導関係について> <その他> (1) 小・中学校卒業式への参加報告について (2) 学校給食費の未納状況等について

伊藤委員長	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から平成25年第4回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、三木委員さんと宮内委員さんをお願いいたします。会期は本日限りといたします。</p> <p>平成25年第3回定例会会議録の承認につきましては、長野委員さん、宮内委員さん、三木委員さんにご署名をいただいております。</p> <p>それでは、教育長さんの一般報告をお願いいたします。</p>
阿部教育長	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>3月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>14日 第9回オーストラリア国際大会に日本代表として出場することになったマドンナ Jr.ベースボールクラブ愛媛の選手として参加することになった深川ほのか選手と越智美咲希選手が市長に報告に来られました。マドンナ Jr. ベースボールクラブ愛媛は第3回学童女子軟式野球全国大会で準優勝し、合わせて優秀選手として選出されたことから国際大会への派遣選手として選出されました。</p> <p>15日 市内中学校での卒業式が厳粛な雰囲気の中、心あふれる内容で儀式が執り行われました。市内全体で、1,200名が卒業していきました。</p> <p>予算特別委員会が開催され説明を行いました。</p> <p>16日 第21回新居浜市高齢者生きがい創造学園の学園祭が開催されました。学園生が1年間学習したハーモニカ・コーラス等の発表や写真・書道・陶芸等の展示物、また、うどん等のバザーもあり、多くの方々が参加・観賞されておられました。</p> <p>18日 第47回新居浜工業高等専門学校卒業式が執り行われ、機械工学科等5科173名が卒業していきました。また、専攻科修了生28名も卒業しました。</p> <p>20日 第37回愛媛県選抜珠算選手権大会が新居浜市で開催され、県下の各教室の代表136名の参加があり、全日本珠算選手権大会と全四国珠算選手権大会の県代表を選出されることから気迫のこもった珠算の競技会でした。新居浜市からの参加者が少なかったことが残念でした。</p> <p>21日 平成24年度「3GEN(ゲン)推進運動」改革成果発表会が開催され、教育委員会からはスポーツ文化課の「包蔵地確認の効率化」についてが発表されました。</p>

22日 市内小学校での卒業式が温かい在校生のことばの中で執り行われました。市全体では、1,172名が小学校課程を終えました。今年度は小中学校ともに議会日程と重なり参加できなかったのが残念でした。参加された方は、後ほど中学校の感想も含めてご報告いただければと思います。

23日 第26期新居浜市スポーツ推進委員協議会総会が開催されました。平成24年度の事業報告や決算報告、平成25年度の事業計画や予算について審議され承認されました。

25日 公立小・中学校で修了式が行われました。子どもたちには次年度の進級への思いを春休み中に培ってほしいものです。

26日 大阪府議会より行政視察があり、本市の発達支援課の取組の説明後、子ども発達支援センターを見学されました。

29日 長年お世話になりました王子幼稚園の矢野千春主査さんをご退職をされることになりました。大変ご苦労様でした。また、教育管理職として出向されていた学校教育課次長坪本道夫氏は川東中学校長、指導主幹筒井宗彦氏は大生院中学校長として赴任されました。

4月1日 平成25年度が開始されました。平成25年度人事異動に伴う辞令交付式が執り行われ、新たな陣容で教育委員会事務局が出発することになりました。これからの活躍を期待したいものです。

その他 4月の主な行事予定について報告を申し上げます。

2日 新任及び転入教職員管理職・市教委管理職紹介式
転入教職員着任式（市民文化センター）

3日 新規採用教職員着任式・講師・助教諭着任式
（市民文化センター）

5日 学校配分予算説明会

7日 第46回にはま春の市民文化祭（芸能の部・第1部7日、
第2部13日、第3部14日、第4部20日、第5部21
日）

第39回新居浜市民歩け歩け大会
（山根市民グラウンド～池田池公園）

8日 新居浜工業高等専門学校入学式
公立幼稚園・小・中学校第1学期始業式
小学校入学式（別子小学校を除く）
児童生徒をまもり育てる日

	<p>9日 中学校入学式 別子小学校入学式</p> <p>10日 第1回小中学校長研修会（市民文化センター） 公立幼稚園入園式</p> <p>11日 人権のつどい日 市標準学力調査（～12日） 放課後児童クラブ任命式 教科・教科外主任・助言者合同会 学力向上推進委員任命式</p> <p>12日 公民館事業関係事務説明会 平成25年度新居浜市公民館連絡協議会総会</p> <p>13日 第46回にはま春の市民文化祭（美術の部・前期～18日、後期20日～25日）（郷土美術館） マンダリンパイレーツ公式戦（～14日） （新居浜市営野球場）</p> <p>17日 管内校長研修会（総合科学博物館）</p> <p>18日 第1回小中学校教頭研修会（市民文化センター）</p> <p>20日 市長旗争奪中学校選手権大会（27日～29日） 第1回中学校スポーツトップアスリート事業バスケット（27日） 心理アセスメント学習会</p> <p>24日 全国学力・学習状況調査</p> <p>25日 第1回特別支援教育ハンドブック編集委員会</p> <p>以上で、一般報告を終わります。</p> <p>伊藤委員長</p> <p>ありがとうございました。ただ今の教育長さんの一般報告について、何かご質問やご意見等はございませんでしょうか。</p> <p>私から一つ質問です。「3GEN（ゲン）推進運動」とはどのようなものなのでしょうか。</p> <p>木村総括次長</p> <p>1課1改善運動の名前を変えてこのような言い方をしますが、人間、権限、財源という3つのゲンをもって、各課がその年に改善目標を持ちましてテーマを作って、各部局から優秀な1テーマだけ全庁をあげて発表会をして、その中から優秀賞・最優秀賞を決めるというものです。教育委員会はスポーツ文化課が「包蔵地関係をホームページに載せる」というテーマで発表しました。</p>
--	---

伊藤委員長	市の庁内でのことですか。
木村総括次長	はい。庁内の各課の1課1改善運動のことです。
伊藤委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではここで、3月15日に開催されました中学校の卒業式、22日に開催されました小学校の卒業式に出席いただいたみなさんに、一言ずつ感想をお願いしたいと思います。</p> <p>私の方から報告させていただきます。3月15日泉川中学校の卒業式にお伺いさせていただきました。今年度新居浜市混声合唱団が50周年記念ということで、その記念事業で子どもたちから詞を募集した中で泉川中学校の片岡竜也君が優秀賞に選ばれて、その詞にプロの方が曲をつけたという記念曲がございまして、その「素直な気持ち」という曲に合わせて卒業生のみなさんが入場されるという卒業式の始まりでした。非常に詩も素晴らしく、入場の時から感動させられるような卒業式となりました。また、卒業証書を手渡される時には一人ずつ登壇されてみなさんの方を向いてお辞儀をされるのですが、登壇される時にこれが中学生かなと思ったのですが、女性の生徒さんは少し友達と目を合わせて笑うというか、少し恥ずかしがるような仕草を見せながら、卒業式の最後にはその笑っていたお子さんが特に号泣していたという姿が最後にはありまして、これが本当の中学生の卒業式なのだということを実感いたしました。すごく感動的な卒業式になったように思います。そして22日には中萩小学校へお伺いさせていただきました。中萩小学校には卒業児童の中に数名足の不自由な方がいらっしゃいました。校長先生が卒業証書を手渡すのに思案していたようなのですが、衣川公民館長さんと地元の方がお手伝いをされて、登壇される時の階段に立派な手すりをつけていただいていたいました。その手すりにつかまって足の不自由なお子さんが登壇し、そして自分の名前が呼ばれましたら大きな声で返事をして校長先生から卒業証書を受け取るというような姿が拝見できました。お一人はどうしても車いすから離れられない方がいらっしゃいまして、その方の元には校長先生が壇から降りられて自らその子の元に行きまして、しっかりと卒業証書を手渡すという姿がありました。教職員のみなさんがそのお子さんたち一人ひとりをじーっと見つめながら危険はないかなども見ながら、一生懸</p>

<p>宮内委員</p>	<p>命されている卒業式で子どもも感動させられた卒業式だったと思います。今年も2つの卒業式にお伺いしまして私自身も非常に勉強になりましたし、感動いたしました。どうもありがとうございました。</p> <p>私は、東中学校と金子小学校に伺いました。東中学校では、蛍の光と仰げば尊しを歌って非常に古典的な卒業式で、私も昔を思い出しながら、これから先この子たちに頑張ってもらいたいと思いました。金子小学校では蛍の光も仰げば尊しも歌わないのですが、在校生と卒業生の間で一人ひとりが声をかけ合うという卒業式で、非常にこれも感動的でした。一つ思ったのが、小学校は小学校なりに、中学校は中学校なりに子どもたちが発達していくのですが、その過程は本当に小学生は小学生らしい、中学生は中学生らしいのですが、一体どこでどう間違っこの子たちが、ある時はいじめに走ったり、ある時は非行に走ったりするのだろう、このように卒業式で一人ひとり拝見する限り非常にいい子どもたちなのだと思います。一体どこをどうすれば子どもたちの発達を上手に見守ってやれるのだろうか、子どもを一人ひとり見ていると個性を感じることができるので、やはり教育の大切さを実感しながら卒業式を見守ることができました。どうもありがとうございました。</p>
<p>長野委員</p>	<p>今年度は、西中学校と大生院小学校の卒業式に行かせていただきました。西中学校では、直感したのが伝統の重みというのか歴史というのを感じる事ができました。厳粛な中にも西中らしさ、例えばコーラスや一人ひとりの生徒のそれぞれの動きに非常に張りつめた雰囲気を感じることができました。送辞あるいは答辞、その合間の動きの中に、この学校を誇りに思っているな、大好きなのだというのが強く感じられて、参加させていただいて大変感動しました。それだけのものを培っていく学校の積み重ねが本当に大事なのだなと思わされた卒業式でした。大生院小学校は今年度51名の卒業生がいたということですが、全員が参加をして校長先生から卒業証書をもらうことができたという話をしていました。当たり前なことなのですけれども、このところその当たり前のことが難しくなっているということを考えると、全員が今日この日にここに来て卒業証書を受け取ることができるというのはとても大きな値打ちのあることに思われました。後で話を聞いてみると、やはり</p>

	<p>学校に来るのが難しい児童もいたということですが、いろんな方が声をかけ働きかけることによって、当日はしっかりと参加することができました。本当によかったなと思います。これを良いきっかけにして中学校生活をスタートしてほしいと思います。どちらの卒業式も地域の方、保護者、学校、みなさんの温かい雰囲気の中で行われていい旅立ちができたと思います。</p> <p>私は、大生院中学校と惣開小学校に行かせていただきました。大生院中学校は、本当に落ち着いた中に穏やかな良い卒業式でした。特に印象に残ったのが答辞です。3年生の方が答辞を言われる時、本当に一生懸命でだんだん涙ぐんできて、そして卒業生も在校生もなんとなく涙ぐみながら寂しさと今後の不安みたいなものを感じ、それぞれの学年の仲が良く本当に良い学校だということを思いながら答辞、送辞を聞かせていただきました。惣開小学校は対面式の卒業式でした。卒業生も在校生も本当に声がよく出ていて、卒業の歌も答辞も動作も本当にきびきびとしていて、どちらも見せていただきながら、子どもたちの素晴らしさに大人がちょっと学んでいかないといけないのではないかなと思わせるような本当にいい卒業式でした。小学校、中学校とも子どもたちの姿を見ながら大人もしっかりしていかないといけないなと思いました。本当にありがとうございました。</p> <p>先ほど伊藤委員長さんが言われていた泉川中学校の片岡君に関する愛媛新聞の記事がありますので、また参考に見ていただけたらと思います。</p> <p>それでは、今回議案等はございませんので、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>お手元の生徒指導関係資料をご覧ください。 <資料に基づき説明></p> <p>ありがとうございました。ただ今のご報告につきまして、何かご質問やご意見等はありませんか。</p> <p>いじめ問題の解決に向けての報告書の中なのですが、ある学校で</p>
三木委員	
阿部教育長	
伊藤委員長	
阿部教育長	
伊藤委員長	
宮内委員	

	<p>はいじめが周りの子どもからも毎月のいじめ調査でも発見できなかったということが記載されてあります。やはりこれからも注意深く子どもたちを観察するなり、学校の体制づくりが重要ではないかと私は考えます。その次の課題のところですが、「3 家庭と地域の連携について (あ) 家庭や地域の人に学校の取組を知らせていく方法を考える必要がある。(い) 学校行事により多くの保護者や地域の人たちに参加してもらう様に工夫する必要がある。」とあります。その通りだと思います。いかに学校を開いていくか、学校に多くの人があれば来るだけ子どもたちを見る目が増えてくるので、学校に多くの地域の人、保護者の方が参加できるような何か活動をこれからもっともっと推進していく必要があるのではないかと私は考えます。</p> <p>それともう一点なのですが、生徒指導関係資料の交通事故のところですが、小学校一年生の男の子が歩いていて直線道路で側溝に落ちたということですが、これは通学路の整備が必要なのでしょうか、それともこの子が一年生でふらっとして落ちてたのでしょうか、この辺りのことがわかれば教えてください。以上です。</p> <p>通学路の危険箇所として62箇所ピックアップして、現在改善に取り組んでいるところです。そのうち半数近くが修理または手直しができたと聞いております。予算化が必要なものや信号機などについては現在取り組んでいる最中だと聞いております。</p>
阿部教育長	
宮内委員	<p>ありがとうございました。</p>
長野委員	<p>不登校に関してですが、今年は何とか2桁で終わったという学校現場や教育委員会の取組の成果が少しずつ出てきているのは本当に嬉しいことと思います。しかし、不登校の内容についても本当に一つの要因ではなくていろいろな要素が加わって複雑になっている中で、これから劇的に減ってくるということはあまり考えられないので、やはりずっと続いていくという中で、家庭にどのように持っていったら保護者方の意識も啓発し育てていけるかが大事だと思います。学校も一生懸命頑張ってくれているし、教育委員会も本当に真剣に取り組んでいるので、現在もしていただいていると思いますし、またなかなか保護者の方はそのような話に耳を傾けてくれないという現状は現場にいて経験もしているのですが、例えば市のP</p>

伊藤委員長	<p>TAの組織や単P連もあると思いますけれども、そのあたりもどんどん耕していかないと最終的には子どもが犠牲になるということが繰り返されるのではないかと思います。難しいと思いますけれどもやはりそのあたり保護者とどう連携を取っていくか、さらに進めていただきたいと思います。以上です。</p> <p>ありがとうございます。その他ご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p> <p>それでは、その他何か連絡事項等はございませんでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>お手元の「平成25年度中学生国際交流事業(海外派遣)計画(予定)」を見ていただけたらと思います。派遣先は協定を結んでおりますアメリカ合衆国ウィスコンシン州フランクリン市で、協定に基づいて10月26日から11月5日まで現地のホームステイをするということで実施したいと思っております。派遣団員は生徒が中学1年生10名、中学3年生10名の計20名です。引率者は昨年度まで指導主幹が行っていたのですが、やはり団長と指導という2つの役割、また相手との交渉等もあり非常に負担がかかるということで、24年度まで行った反省として今年度は予算化をして、教育委員5名の中から誰かが団長として参加するという形で進めたいと思います。研修会等については8月1日に学習会が始まって12月15日の報告会までという方向で行きたいと思います。今年から教育委員が団長ということで引率していただき、向こうの学校との交流、教育委員会との交流等をしたいと思います。なお、23年度は協定を結びに私が行かせていただき、フランクリン市とは5年間の協定を結んでいます。どのような形で今年の派遣団長を選ぶのか、その時の教育委員長が参加するなど、ご意見ございませんでしょうか。</p>
委員一同	<p>はい。教育委員長が行くということでいいと思います。</p>
伊藤委員長	<p>よろしいでしょうか。その他ご報告はございませんでしょうか。</p>
阿部教育長	<p>「わたしたちの新居浜市」という冊子を見ていただけたらと思います。今回全面改訂を行いました。まず表紙の絵を今までの太鼓台から東洋のマチュピチュという東平の近代産業遺産へ変えました。</p>

	<p>2番目に大きですが、今まではB5版でしたが小学校の教科書がA4版になっていますので、大きさが違うものをカバンの中に入れるのに問題があるかと思ひまして同じ形にしました。その結果、教科書の紙面が大きくなったということで写真が大きくなりました。3センチほど広がっています。後は、本文以外の隣にある側注も文字が大きくなっています。以前はこの半分ぐらいで読みにくかったのですが場所が広がったので大きくなりました。それと、表紙の次に新居浜の地図があると思ひますが、今回全面改訂したということで平成23年5月に撮ったものを掲載いたしました。新居浜市では一番新しいものです。次に73ページをご覧ください。今までなかった内容ですが、新居浜市で続いている昔からの行事と太鼓台の構造と名称を郷土の文化ということで新しく入れました。その次に138ページをご覧ください。これまで別子銅山は載っていましたが、多喜浜塩田がありませんでしたので、138ページから145ページまで産業を盛んにした人々ということで、新たに多喜浜塩田について入れました。やはり新居浜の産業、文化を知るうえで別子銅山と多喜浜塩田は外せません。特に多喜浜塩田はソルティ多喜浜または多喜っこソルティ館という学習館の整備を多喜浜小学校に予定していますので、塩田文化についての資料を全面改訂に基づいて入れました。これで、新居浜の子どもたちに新居浜の文化についてまた産業について、ふるさと学習が深まっていく事を期待したいと思ひます。</p>
伊藤委員長	<p>ありがとうございます。ただいまのご報告につきましてご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p> <p>その他ご報告はございませんでしょうか。</p>
伊藤学校給食課長	<p>お配りしております資料の「新居浜市学校給食検討委員会設置要綱(案)」をご覧くださいけたらと思ひます。新居浜市の学校給食施設は昭和52年頃から皮切りに改築を進めておりまして最終が昭和61年新居浜小学校の改築で終わっております。当初から言いますと約30年過ぎた給食施設が出てきておりまして、ずいぶん老朽化が進んでおり、特に金子小学校や船木小学校なのですが、その改築に向けた検討準備会を平成24年2月から3回ほどさせていただきました。新居浜市の運営方針といたしますが、今は小学校が単独調理場、中学校が大生院中学校の親子方式、東中学校の共同調</p>

	<p>理場方式、その他の学校につきましてはセンター方式です。その方向性を決めて今後の建て替えに向けて検討してまいりたいということで、この学校給食検討委員会を今年度早い時期に立ち上げて、平成26年3月までに運営方針を固めてまいりたいと考えております。そうしないと新居浜市の第五次長期総合計画後期に載せる事ができませんので、予算要望や市民要望のきちんとしたものを固めた後、来年度平成26年庁内プロジェクトということで固めてまいりまして第五次長期総合計画後期のプロジェクトにという考え方をさせていただいております。その中で、委員構成の中に学識経験者、教職員関係者、諸々ありますが、教育委員の方にも1名ご推薦いただいて入っていただき、その中で検討していただく内容、またご意見いただけるようなことで考えておりますのでよろしくお願いできたらと思います。ご推薦依頼を差し上げますので5月の定例会の時にお願いいたします。</p>
伊藤委員長	<p>ただいまのご説明につきましてご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p> <p>私から一つだけ質問ですが、この委員会の事務局は学校給食課になるのですか。</p>
伊藤学校給食課長	はい。学校給食課です。
伊藤委員長	他にございませんか。それでは、5月の定例教育委員会で教育委員さんに推薦させていただきたいと思います。
伊藤学校給食課長	<p>もう一点、学校給食費未納状況について報告いたします。お手元の資料をご覧ください。</p> <p><資料に基づき説明></p>
伊藤委員長	ありがとうございます。ただいまの報告につきましてご質問、ご意見等ございませんでしょうか。
長野委員	給食費の未納については本当に難しいのにいろいろ考えて本当によく努力されているなどと思いますし、こういう措置というのも状況から見て仕方がないと思うのですが、やはり気になるのは子どもへの影響です。気になることはございませんか。

伊藤学校給食課長	<p>一番気にかけていますが、子どもに伝わらないようにということを最初に気を付けます。それと教育委員会として準要保護のご家庭は催促しないということにしておりますので、俗に言う支払えるのに支払わない方についてこのような行政措置を取っております。</p>
長野委員	<p>あくまでも大人の責任だと思いますので、子どもに辛い思いが少しでも無いようによろしく願いいたします。</p>
伊藤学校給食課長	<p>そのように心がけております。</p>
伊藤委員長	<p>ありがとうございます。大変努力されていると思います。これからも引き続きお願いいたします。</p> <p>その他連絡事項等ございませんでしょうか。</p> <p>それでは、次回の定例会の日程を決定させていただきたいと思っております。5月の定例会は、5月9日木曜日の15時00分から開催させていただきます。</p> <p>それでは、平成25年第4回新居浜市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>